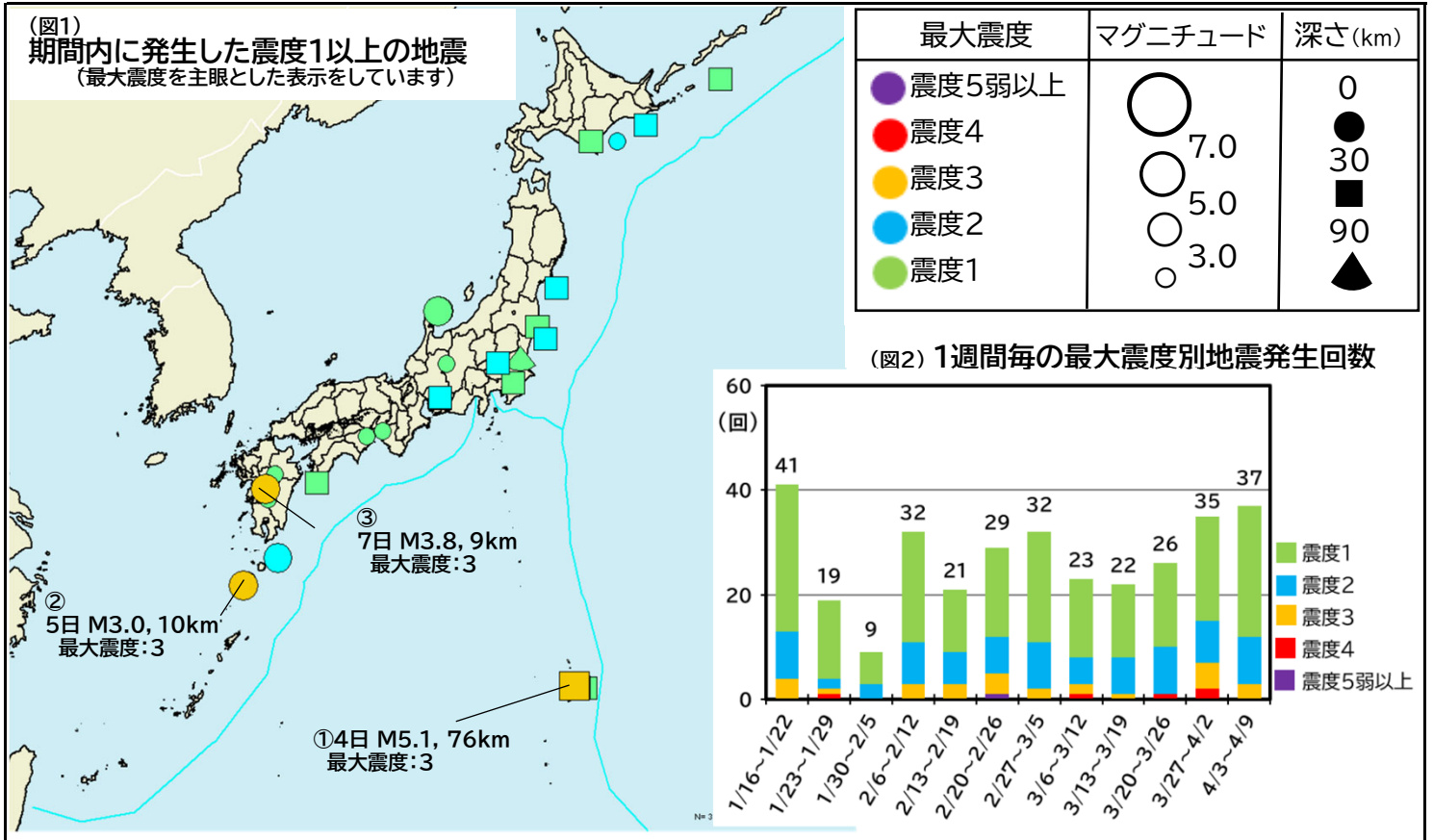


この期間の最大震度は3

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

■ この期間、震度1以上の地震が37回発生。最大震度は3。■

- ①4月4日16時07分に父島近海で発生した地震(M5.1、深さ76km)により、東京都小笠原村母島で震度3、父島で震度2を観測。父島近海では本年3月末から震度1以上を観測する地震が多くなっており、今期間最大震度3が1回、最大震度2が1回、最大震度1が9回発生している。
- ②4月5日08時33分にトカラ列島近海で発生した地震(M3.0、深さ10km)により、鹿児島県十島村中之島で震度3~2を観測。
- ③4月7日13時46分に熊本県熊本地方で発生した地震(M3.8、深さ9km)により、熊本県八代市で震度3を観測したほか、熊本県、長崎県、宮崎県で震度2~1を観測(トピックス参照)。

トピックス

■ 熊本地震から7年 ■

- ・2016年4月14日と16日に最大震度7を観測した熊本地震から7年を迎える。
- ・報道によると、大きな被害が発生した公共施設や鉄道などインフラの復旧が進み、被害の大きかった市町の庁舎の建て替えも完了し、復興は新たなステージに入ったとのことである(西日本新聞)。
- ・最近の地震発生状況を図3と図4に示した。
- ・図3には、昨年1月以降に発生した地震を赤丸で、それより前に発生した地震を灰色丸で示した。
- ・震度5弱以上を最後に観測したのは、2022年6月26日に発生したM4.7(最大震度:震度5弱)。
- ・図4には、震度1以上を観測した地震の回数を年毎に示した。
- ・これらの図から一連の地震活動は、全体として少なくなっており、2016年以前の活動とほぼ同じとなっていることが読み取れる。

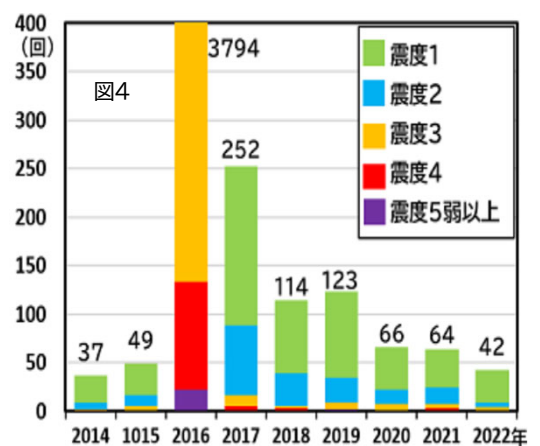
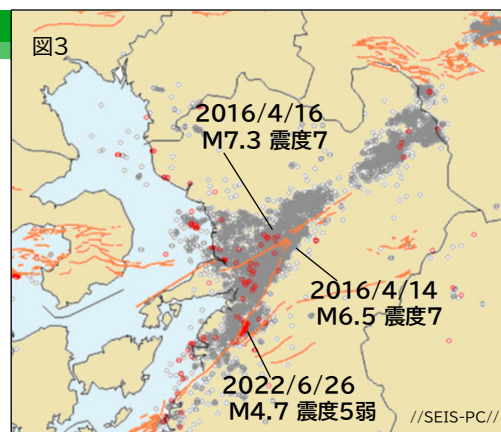


図3:震央分布図 M≥2.0

灰丸:2016年10月1日~2021年12月31日

赤丸:2022年1月1日~2023年4月9日

橙線は主な活断層

図4:震度1以上を観測した年毎の地震数の推移